

平成 23 年の沖縄地区税関における関税法違反事件の取締状況

平成 23 年中の沖縄地区税関管轄（沖縄県）内における覚醒剤等、不正薬物の密輸入その他の関税法違反事件に関する実績をまとめましたのでお知らせします。

1 不正薬物等

覚醒剤については、摘発件数が 3 件（対前年比 150%）と増加しましたが、押収量については 199.73g（対前年比 10%）と減少しています。

大麻については、摘発件数が 4 件（対前年比 133%）、押収量が 29.83 g（対前年比 460%）と大幅に増加しています。

その他の麻薬（含有錠剤含む）は、摘発件数が 6 件（対前年比 150%）、押収量が 371 錠（対前年比 364%）と大幅に増加しています。これらは全てオキシコドンなどの麻薬含有錠剤です。

向精神薬は、摘発件数が 8 件（対前年比 160%）、押収量が 867 錠（対前年比 198%）と大幅に増加しています。

全国的に見ると、平成 23 年中の覚醒剤摘発件数（185 件）が過去最高を記録（これまでは、平成 21 年の 164 件）し、押収量は約 402Kg に及んでいます。密輸形態別に見ると、航空機旅客による密輸入の増加傾向が続いており、過去最高の 141 件の摘発を記録。商業貨物による密輸入についても摘発件数（22 件）・押収量（約 128Kg）共に前年から増加しております。

その他、大麻は、71 件（約 57Kg）と、近年の減少傾向から一転して増加となっております。

2 銃砲等

昨年 8 月、平成 12 年当時にフィリピンからヨットを利用して拳銃 86 丁、拳銃実包 1,107 発を密輸入しようとし摘発された事件の共犯嫌疑者を関税法違反で告発しました。

3 その他

不正薬物以外の主な関税法違反事件は以下のとおり

- ◆ 航空旅客の携帯持ち込みによるわいせつ DVD 密輸入事犯
- ◆ 国際スピード郵便を利用した商標権侵害物品（コピー）密輸入事犯

**国民生活の安全・安心を脅かす覚醒剤、麻薬・拳銃等の密輸阻止に関する
情報提供にご協力を**

**不審情報は 税関・密輸ダイヤル 0120-461-961 へ
お問い合わせ**

摘発事例（概要）

覚醒剤

事例 1

平成 23 年 2 月那覇外郵便出張所において、フィリピン共和国来国際スピード郵便物内から覚醒剤 0.255 グラムを摘発



事例 2

平成 23 年 7 月那覇外郵便出張所において、メキシコ合衆国来国際スピード郵便物内から覚醒剤 199.47 グラムを摘発



摘発事例（概要）

大麻

事例 1

平成 23 年 4 月、在沖縄米海兵隊基地キャンプキンザー内米海兵隊統合郵便局（CPS）において、アメリカ合衆国来非公用軍事郵便物内から大麻 20.9 グラムを摘発



事例 2

平成 23 年 1 月、在日米空軍嘉手納航空郵便ターミナル事務所（AMT）において、アメリカ合衆国来非公用軍事郵便物内から大麻 6.36 グラムを摘発

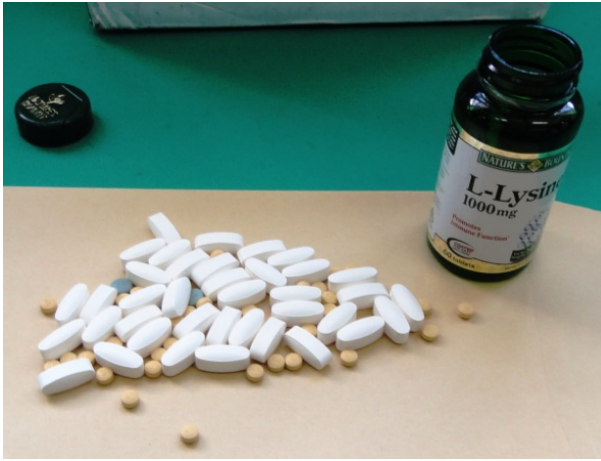


摘発事例（概要）

麻薬含有錠剤

平成 23 年 4 月在沖縄米海兵隊基地キャンプキンザー内米海兵隊統合郵便局（CPS）において、アメリカ合衆国来非公用軍事郵便物内から麻薬含有錠剤（オキシコドン）47 錠を摘発

※オキシコドンー鎮痛剤



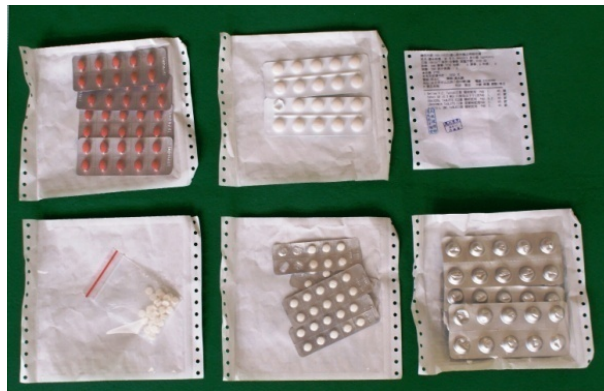
写真中、黄色と緑色の錠剤がオキシコドン



向精神薬

平成 23 年 10 月那覇外郵出張所において、台湾来国際スピード郵便物内から向精神薬（アルプラゾラム）40 錠、向精神薬（プロチゾラム）40 錠、向精神薬（クロナゼパム）40 錠を摘発

※アルプラゾラム、プロチゾラムー精神安定剤・クロナゼパムー抗てんかん剤



写真下段左からクロナゼパム、プロチゾラム、アルプラゾラム

摘発事例（概要）

コピー商品

平成 23 年 11 月那覇外郵便出張所において、中華人民共和国来国際スピード郵便物内から商標権侵害物品 18 足を摘発



沖縄地区税関における不正薬物・銃砲の摘発実績

種類	年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	前年比
	覚せい剤	件	4	2	3	2	3
	錠	71	405	57		47	全増
	g	984.96		688.58	1979.24	199.73	10%
大麻	件	4	3	6	3	4	133%
	g	223.54	3.47	185.96	6.49	29.81	459%
MDMA	件				1		全減
	錠				27		全減
	g						—
ヘロイン	件						—
	g						—
コカイン	件						—
	g						—
あへん (けしがら含む)	件			1			—
	g						—
	本			71			—
麻薬原料植物 (マジックマツ シュルーム等)	件	2					—
	g	54.16					—
その他の麻薬 (含有錠剤等含む)	件	5	5	3	4	6	150%
	錠	684	244	284	102	371	364%
	g						—
向精神薬	件	9	4	7	5	8	160%
	錠	1,184	840	823	437	867	198%
	g						—
合計	件	24	14	20	15	21	140%
	錠	1,939	1,489	1,164	566	1,285	227%
	g	1,262.66	3.47	874.54	1,985.73	229.54	12%
	本			71	0	0	—
参考 (使用回数)	回	37,012	1,496	24,353	66,541	7,943	
銃砲及び 銃砲部品	件		1	1			—
	丁点		1	1			—
銃砲実包	件	1	2	3			—
	発	60	4	24			—

- (注)1. 数字は摘発ベースのものであり、税関が摘発した密輸事件に係る押収量の他、警察等其他機関が摘発した事件で税関が当該事件に関与したものに係る押収量を含む。
2. 覚せい剤は、覚せい剤及び覚せい剤原料の合計数量を示す。
3. 大麻は、乾燥大麻及び大麻樹脂の合計数量を示す。
4. MDMAは、MDMA及びMDAの合計数量を示す。
5. 使用回数は、乱用者の通常1回分量をもとに換算したものである。

(覚せい剤:0.03g, 乾燥大麻:0.5g, 大麻樹脂:0.1g, ヘロイン:0.01g, コカイン0.03g, あへん:0.3g, MDMA・その他の麻薬・向精神薬:0.1g, その他錠剤については1錠、けしがらは除く)